平成26年四国中央市教育委員会第11回定例会会議録

日 時 平成26年11月27日(木) 午後1時30分~

場 所 四国中央市本庁 5 階第 1 委員会室

委員定数 5名

出席委員 委員長 守谷 一郎 、委員 篠原 祥子、委員 近藤 達之介 、

教育長 野村 勝廣

欠席委員 委員 鈴木 千明

会議に出席した公務員の職氏名

教育部長 片岡 俊助 、教育総務課長 眞鍋 葵 、 学校教育課長 原田 尋 、学校教育課長補佐 髙橋 芳江 、 生涯学習課長 石川 寿一 、文化図書課長 曽我部 和司 、 国体推進課係長 西川 浩史 、教育総務課長補佐 鈴木 一好 、 少年育成センター所長 石井 和隆、教育総務課副課長 髙橋 徹 、 教育総務課係長 星川 直子 、生涯学習課 水本依里 、 教育総務課 戸田 浩史

傍聴人なし

会議の概要

開会

委員長

午後1時30分 第11回定例会の開会を宣する。

鈴木委員から欠席の届けがあったが、出席委員が過半数の定足数を満たしており、本会の成立を確認する。

#### 委員長挨拶

委員長

今年も残すところ一月余りとなった。想像もしなかったが衆議院が解散し、「12/2公示 - 12/14日投開票」の日程で衆議院選挙が行われることが決まった。通常でも年末は慌ただしいのに、この選挙により更に慌ただしくなりそうだ。先般、知事選挙が終わったばかりだが、選管職員を含め事務作業に携わる職員におかれては、非常に忙しいことと思う。国においても衆議院不在の空白期間ができるため、法律の施行や国の方針等についても遅れることが予想され、12月から年始に掛けての事務処理も進まず大変だと思う。

安倍政権となり2年が経つが、随分教育環境も変化してきた。地方教育行政のあり方についても、来年4月からは総合教育会議等の制度が始まる。また、先般も道徳教育教科化の方針が出されており、色々と教育環境の変化が進んでいる。それに伴い、学力テスト結果公表の問題や体力テスト結果公表の問題も生じてきている。今後、色々な面で今以上に市町村教育委員会の判断に任せられる場面が多くなると予想される。教育委員各位や事務局も事前に研修会等を行い、その都度適切に対応して行かなければならないので引き続きよろしくお願いする。

愛媛新聞11/8に「第5回えひめこども新聞グランプリ」のことが報じられていた。「グランプリに四国中央市の新宮小6年平野都さんら6人を選ん

だ」とあり、その6人の内の4人は本市の子どもたちが選ばれており非常に素晴らしいことだと思った。また、学校賞にも10校中3校が本市より選ばれていた。その他、協賛社賞を始め本市の子どもたちの名前が沢山掲載されており嬉しく感じた。

#### 会議録承認

委員長

会議録の承認について諮る。平成26年第10回定例会会議録案について、事 務局より説明を求める。

髙橋副課長(教総)

平成26年第10回定例会会議録案の概要を説明する。

委員長

平成26年第10回定例会会議録案の承認について諮る。

全委員

承認する旨答える。

委員長

承認の旨確認し、平成26年第10回定例会会議録の原案を承認する旨宣する。既に指名の委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。

### 会議録署名委員の指名

委員長

平成26年第11回定例会会議録署名人に、篠原祥子委員、近藤達之介委員を 指名する。

### 報告事項

委員長

諸般の報告を求める。

教育長

明日、市内小学校親善音楽会が行われる。教育委員各位におかれてはお忙 しい中ではあるが、ご参加の方よろしくお願いする。

教育関係においては、色々な方針が打ち出され、危惧されることが目白押しである。平成28年度に学習指導要領が全面改定される予定であるが、それに合わせて道徳の教科化が始まることが予想される。現在、審議中ではあるが、小学校3年生からの英語教育、5,6年生からの英語教育教科化についても、それに合わせて始まると思う。また、中学校の英語の授業は全て英語で行うとの案も出されている。これを受け、本市の英語教員がどれぐらい英語をちゃんと喋れるか学校訪問等を通して確認したところ、僅かな英語教員に限られていた。ALTを活用し英語教員の研修等を進めて行かなければ、改定までに間に合わないと思われる。これまで英語教育において表現力を身に付ける方法というのが、日本語で書いたものを英語に直して暗記するというものであった。この方法では表現力が身に付かないとのことで、それを改め即英語に置き換え喋れるようにしたいとの案も打ち出されていた。道徳が教科化されても評価はどうするのか、小学校からの英語教育にしても、その資格を持つ先生方が少ない中どのように行うのか等、危惧されることも多い。オリンピックに向け、かなり急いだ教育改革になっているようだ。

先日、福祉会館において、避難所のあり方に関する研修会が行われた。近い将来に南海トラフ巨大地震発生が予測される中、本市でも4万人もの被災が想定されているようだ。そのような中、避難所の受け入れ態勢を十分に整えておく必要がある。そのためには、学校関係団体を含めあらゆる関係団体と協力し、避難所運営を検討しなければならない。また、手遅れにならない

よう、手順を踏んでの防災訓練を市をあげて取り組む必要があると感じた。 来年には、子ども・子育て支援新制度や新教育委員会制度のスタートを控 えているが、検討課題も多くある。引き続き、教育委員各位にご協力をお願 いする。

その他、各課の諸行事については特別に私から申し上げることはなく、各 課からの報告の後ご審議いただきたい。

#### 委員長

各課から事務報告を求める。

#### 教育総務課長

教育総務課所管の教育総務・学校管理・学校施設に関し、資料に基づき事 務報告する。

11/26 教育委員会制度改革に係る情報交換会が開催され、県下の自治体が県庁に集まり情報交換を行っている。

#### 鈴木補佐(給食)

11/11 本市学校給食センター建設準備委員会にて先例地の視察研修を計画しており、それに先立ち市職員にて事前に視察予定場所である丸亀市中央学校給食センターを訪れた。規模的には、5,400食/日と想定している施設より随分大きいものではあった。この学校給食センターの特色としては、冷凍食品をできるだけ使わないとの目標を掲げていることがある。明日、本市学校給食センター建設準備委員とともに視察研修に訪れる予定である。

11/18 大洲市学校給食センターの視察研修を行っている。この学校給食センターは、PFI事業により建設されたものであり、そのPFI事業内容及び盛んな地産地消について学ばせていただいた。

#### 学校教育課長

学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。

11/5 市学校人権・同和教育研究大会が、上分・妻鳥・松柏・関川小学校、新宮小・中学校、三島東中学校の6校にて開催された。教育委員各位にもご参加いただきお礼申し上げる。

#### 石井所長(少年)

少年育成センターに関し、資料に基づき事務報告する。

11/5 年に3回制定されている「児童生徒を守り育てる日」であった。本市においては、PTAや健全育成団体による登下校の見守りが実施された。また、少年育成センターにおいても防犯協会と合同で、下校時の通学路巡回パトロールを実施した。横並びで下校する生徒が数ヵ所で見受けられたが、それぞれ声掛け・促しを行い、即座に笑顔で対応する生徒の姿が印象的であった。

11/21 四国中央市の子どもを育てる市民会議健全育成講演会を福祉会館 4F 多目的ホールにて開催した。香川県より、子育て支援のための情報発信 を目的とした育児サークル「わははネット」の中橋恵美子氏を講師に迎え、 講演いただいている。関係団体より、200名を超える参加を得ている。

市内で発生している不審者情報ついて、10/21に29件目の発信をしてから本日まで発信していない。但し、これは不審者が出ていないということではなく、警察署によればより深刻な被害が増加傾向にあるとのことで、引き続き警戒を呼び掛けたい。

#### 生涯学習課長

生涯学習課所管の社会教育・社会体育・人権教育に関し、資料に基づき事 務報告する。

11/3 第9回スポーツアドベンチャーin四国中央市が開催され、500名の参加を得て体力測定や様々なスポーツを体験いただいている。

11/12 川之江地区まちづくりにぎわい広場部会が開催された。懸案事項となっている川之江市民プールを含む跡地利用の計画だが、川之江地区まちづくり交付金の事業計画対象外となり、都市公園事業として行う計画となったため、計画が通れば当初より1年ほど遅れることになる。今後、色々と調整して行きたい。

本日の定例記者会見で市長が、市民文化ホール関係の減額予算に関連して、各地区の公民館施設整備に充当すると明言した。現在、当課にて公民館施設整備10カ年計画を調整しており、改めて教育委員会に提示できればと考えている。

### 西川係長(国体)

国体推進課所管事務に関し、資料に基づき事務報告する。

各地区の公民館主催行事において「えひめ国体」の広報・啓発活動を行っている。

11/22、23 フジグラン川之江店にて「えひめ国体パネル展」を実施し、 広報活動を行っている。

11/9 全日本空手道連盟の役員による本市競技会場の視察が行われ、競技会場として「申し分ない」との感想をいただいている。

#### 文化図書課長

文化図書課所管の文化振興・図書館に関し、資料に基づき事務報告する。 11/15、16 ふれあい大学ミュージカル「風船爆弾を作った日々」が3回 公演で行われ、800名余りの方にご来場いただいた。

11/22、23 市民劇団の主催による「ふれあい・あ~とフェスタ in 四国中央 vol 4 」を開催し、延べ1,000人ほどの方にご来場いただいた。

本日の定例記者会見で市長が発表されたが、書道パフォーマンス甲子園の活動に対してSDA特別賞をいただいた。SDA賞は、公益社団法人日本サインデザイン協会が主催する質の高いサインデザインに贈られる賞で、デザイン業界の中ではかなり権威のある賞である。

生涯学習課からもあった川之江地区まちづくりの計画では、現在の考古資料館の取り壊し、これに伴い高原ふるさと館のエリアに考古資料収蔵館の新築が検討されており、計画協議が進んでいる。

図書館関係について資料のとおり報告する。

### 委員長

只今の教育長及び各担当からの報告について、意見質問等がないか問う。

### 教育長

少年育成センター行事予定に関川小地域児童生徒を守り育てる協議会とあるが、この児童生徒を守り育てる協議会は各小学校区に設置されているのか。

#### 石井所長(少年)

全ての小学校区ではないが、殆どの小学校区に設置されている。

#### 委員長

各小学校区によってその協議会の呼称名は異なるのか。

#### 石井所長(少年)

お見込とおりである。呼び名は各小学校区によって多少異なるが、補導員や地域のPTAの方々が一堂に会した健全育成のための協議会である。

教育長石井所長は全ての会合に出席されているのか。

石井所長(少年) 全ての会合には出席していないが、資料提供は全てにしている。

委員長その会合には、警察の方も出席されるのか。

石井所長(少年) お見込のとおり、各地区の交番の方が出席される。

篠原委員 先ほど教育長より避難所についてのお話があったが、「ふれあい・いきいきサロン」(朝日地区)に参加されているある方から避難所についての質問を受けた。その内容は、自分が属する地区外の公民館等に避難しても受け入れ

てもらえるのかということであったが、そのことについて伺いたい。

生涯学習課長 基本的にどこの避難所に避難していただいてもかまわない。

委員長防災に関しては、より市民の意識を高めて行かなければならない。自主防

災組織にて色々行われているが、地域差はある。

教育長 地域で自主的に連携し、十分に防災活動を行っておく必要がある。

委員長ただ、助けてもらうというのではなく、自分たちの命は自分で守るという

感覚を幼いうちから培うことは大切と思う。

教育長本市には巨大地震を経験された方は殆どいないと思う。そのため、本市で

の巨大地震のイメージが沸かず、住民の危機感も薄いように感じる。

委員長 これは難しい問題であるが、住民の意識を徐々に変えて行く必要がある。

丸亀市中央学校給食センターの事前研修の報告があったが、本市のセンタ

計画の参考となるような事例があったのか。

教育総務課長 冷凍食品を極力使わないこと、アレルギー対応のご苦労など大いに参考と

なった。この場をお借りして感謝の意を表したい。

近藤委員 先進地で研修された冷凍食品を使用しないことや、大半の食材を地産地消

で賄うということを新しく検討している学校給食センターに盛り込む予定な

のか。

教育総務課長 新センターでは、極力手作りという方向性を検討している。また、地産地

消については、地域の農業政策との絡みもあり学校給食側だけで解決できな

い問題ではあるが、できる限りの努力は行いたい。

近藤委員 冷凍食品をできる限り使用しないのは素晴らしい考えだと思う。積極的に

検討して欲しい。

先ほど報告にあった市長の会見における各地区の公民館施設整備を進める 件について詳しく伺いたい。また、それによりえひめ国体までに整備される

公民館はどれほどになるのか。

#### 生涯学習課長

市長がおっしゃった金額はあくまで概算であり、市民文化ホールを当初設計のとおり建設した場合、加算しなければ計画どおりに建設できないとした額である。これに見合った額として、耐震診断で改善が必要な各公民館及び建替え公民館、その他公民館の外壁塗装等のライフサイクルコストを含め検討している。

えひめ国体までに全ての公民館の整備は難しい。できたとしても1~2館程度と思われる。財源確保の観点から平成29年から平成31年に掛けて集中すると思われる。改めて計画について説明させていただき、ご協議願いたい。

近藤委員

今朝の新聞で市民文化ホールの大ホールの収容人員が800~1,000人となっていたが、これは決定なのか。

教育部長

詳細については分かりかねる。昨日、全市議を集めて市民文化ホールの方向性について説明がなされた。

近藤委員

規模的に中途半端に感じる。

教育長

地の利を考えても四国 4 県の大規模な会合が本市で行えれば良いと思うの だが。

委員長

市民文化ホール建設にあったては、色々な考え方があり難しい問題である。

(生涯学習課長他の用務により一時退席)

委員長

他に意見等ないか問い、議事に移る。

#### 議事

委員長

議案第42号「公の施設の指定管理者の候補者選定について」を上程し、議案の説明を求める。

文化図書課長

議案第42号について、資料に基づき議案概要を説明する。

四国中央市図書館条例第11条、四国中央市郷土資料館条例第21条及び四国中央市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第4条の規定に基づき、公の施設の指定管理者の候補者を選定されたい。

本市の図書館については、平成22年10月1日から指定管理により運用してきたが、来年3月31日をもって第1期の指定管理期間が終了する。次期指定管理においては、図書館及び郷土資料館の効果的かつ効率的な管理運営を考えている。

なお、今回候補者の選定をいただいた件に関しては、その他案件の資料にあるとおり、第4回市議会に議案を上程させていただき、市議会の議決が得られれば、指定の(教委)告示を予定しているので、併せてお願い申し上げる。

委員長

只今の説明に、意見質問等ないか問う。

近藤委員

郷土資料館の運営について具体的な計画案等は提示されるのか。

文化図書課長

以前の教育委員会で説明させていただいたとおり、指定管理者選定評価委員会に指定管理者の方から事業計画を提出いただき、基本的なコンセプトや 詳細な事業内容について説明いただいている。

近藤委員

現状、郷土資料館については、活用が十分されていないように思う。図書館との効果的かつ効率的な運営やより一層の活性化を期待する。

委員長

他に意見質問等ない旨確認し、議案第42号について異議ないか問う。

全委員

異議ない旨伝える。

委員長

異議ない旨確認し、議案第42号「公の施設の指定管理者の候補者選定について」を原案どおり可決する旨宣する。

以上で提出された議案の審議等は終了したので、その他の案件に移る。

その他

委員長

「一般会計補正予算案(12月市議会提出教育関係予算)について」の説明 を事務局に求める。

教育部長

一般会計補正予算案について、資料に基づき概要を説明する。本日、午前中に12月市議会議案のマスコミ公表がなされ、その中で予算についても説明をしている。

委員長

只今の説明に、意見質問等ないか問い、意見質問等ない旨確認する。 続いての市議会提出議案については、既に説明があったので、次に、「成 人式について」説明を求める。

水本(生涯)

成人式について資料に基づき概要を説明する。

今回も前回同様、3会場(川之江、三島、土居)一斉開催するので教育委員各位のご出席よろしくお願いする。

川之江会場にて上映予定のビデオを準備してあるので、これよりご視聴願う。

(川之江会場用のビデオを上映 - デートDVって何? - 17分間)

委員長

只今の説明及びビデオ上映に関して、意見質問等ないか問う。

このビデオ上映は、どのタイミングで行うか。他会場のアトラクションの 磐座太鼓演奏と同様に開会の前なのか。

水本(生涯)

ビデオメッセージ上映の前を予定している。

篠原委員

上映時間がやや長く感じる。

教育長

例年、成人式の始まりは騒がしく、開式前の磐座太鼓演奏は効果的だった のだが。

(生涯学習課長再入場)

生涯学習課長 今回、異例ではあるが川之江会場は起立・礼から始めようと考えている。

その方が厳粛な雰囲気となるのではないかと思う。

教育長 それで新成人たちが大人しくなるかどうかは心配である。

近藤委員 成人式は基本的にはめでたいことであり、新成人を祝福する行事であると

思う。この内容のビデオ上映に多少の違和感がある。

生涯学習課長 馴染みがないと思われるが、他市においては人権・同和教育関係のビデオ

を成人式に上映するところもある。

今回、川之江会場は試行という形になるが、成人式開催後にご評価いただ

ければと思う。

(文化図書課長他の用務により退席、以降の再入場なし)

委員長 成人式は、市長部局と教育委員会の主催となるので、市長のご意見も伺っ

ておく必要があるのでよろしくお願いする。(生涯学習課長承知)

意見質問等ないか確認し、その他に報告等ないか問う。

学校教育課長 平成27年度より子ども・子育て支援新制度がスタートし、公立幼稚園の保

育料も改定しなければならない。平成27年2月初めに入園説明会を実施するが、その際に仮単価を提示できるよう現在、国の動向を受けて関係課である子ども課と協議を進めているところである。保育料等に関しては、改めて教

育委員各位にご相談申し上げたいのでよろしくお願いする。

髙橋副課長(教総) 教育委員会外部評価委員の評価結果がまとまったのでお手元にお配りして

いる。お目通し願い、後日ご意見をいただきたい。ご承認いただければ、市議会議長への報告、市議会議員各位へ配布、HPへの掲載を進めたいと考え

ている。

委員長 この評価結果を取りまとめたものは、外部評価委員にもお配りするのか。

髙橋副課長(教総) お見込とおり、教育委員各位のご承認を得た後、お配りする。

その他に報告等ないか問う。

教育総務課長 次回定例会の招集を願う発言。

委員長 次回、教育委員会第12回定例会を平成26年12月25日(木)午後3時00分か

ら、本庁5階第1委員会室に召集する。

他に報告等ないか問い、報告・意見等ない旨確認する。

閉会

委員長

委員長 午後3時25分、閉会を宣する。

以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。 教育委員会会議録署名人 四国中央市教育委員会 委員 四国中央市教育委員会 委員 会議録作成者 教育総務課 星川 直子